

(第134回) 麻雀大会 —河村憲人氏(初優勝)—

第134回麻雀大会が、7月12日(木)雀荘“利一”にて開催されました。

参加者は20名、参加者の平均年齢は77歳ですが、皆さま現役時代から勝負師としてご活躍された方ばかりですので、真剣勝負が繰り広げられました。

ゲーム開始の前に、たまたま最初の卓で、最長老の柴田榮治様と歓談できました。ご年齢は90歳になられますが、お顔の色つやといい、お話し方といい、とても90歳には見えない素晴らしい健康を維持されている姿に感銘を受けました。健康維持の一つの要素として“麻雀”があるのではないかと推測いたしました。

麻雀は、手先をこまめに使う、頭脳を使うなど、老化防止に役立つといわれていますが、柴田様を拝見しますと、まさにその通りだと感じた次第です。

優勝は河村憲人様でした。初優勝おめでとうございます。

アイアン・クラブの課題として“若返り”がありますが、今回の麻雀同好会にも小林幹夫様に入会いただきました。少し若返りました。

楽しい会ですので、麻雀のお好きな方の入会を歓迎いたします。次回は、10月11日(木)12時“利一”にて開催予定です。

多数のご参加をお待ちいたします。(西川 潔・記)

成績

- 優勝 河村 憲人氏 (元) 新日本製鉄
- 2位 羽矢 惇氏 (元) 新日本製鉄
- 3位 木原 誠氏 JXTGホールディングス
- BB賞 玉置 明氏 (元) 三菱商事

優勝記

今回で134回を迎え伝統ある麻雀大会に優勝でき大変光栄に嬉しく思っております。



6年前から参加させていただき連続参加とはいきませんが、数多く参加してまだ一度も3位以内に入賞したことがなくオールマイナス賞を何度もいただきました。

今大会とは別な私的な麻雀で直近連続して大敗し、絶

不調で今大会に臨みましたが、親で「7連チャン」という奇跡に恵まれ、はからずも優勝させていただきました。麻雀は「運が7割、実力が3割」と言われますが今回はまさしく運(ツキ)そのものでした。自分でも初めてのことで驚いております。

全く賞に恵まれず、我慢をしていけば良いこともあると実感し、今後とも本大会に参加し皆様とご一緒に麻雀を楽しんでいきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。(河村 憲人・記)

